

官報

號外

昭和十七年一月三十日

○第七十九回帝國議會貴族院議事速記録第五號

昭和十七年一月二十九日(木曜日)午前十時
十五分開議

議事日程 第五號

昭和十七年一月二十九日

午前十時開議

第一 臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)
會議(委員長報告)

第二 豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)
會議(委員長報告)

第三 昭和十七年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)
會議(委員長報告)

第四 昭和十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)
會議(委員長報告)

第五 民法中改正法律案(政府提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)

第六 不動産登記法中改正法律案(政府提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)

第七 會計法戰時特例案(政府提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

○議長(伯爵松平賴壽君) 報告ヲ致サセマ

ス

(高山書記官朗讀)

去ル二十六日議決ニ係ル議員子爵酒井忠英君ニ對スル弔辭ハ即日之ヲ贈レリ

同日本院ニ於テ可決シタル左ノ政府提出案ハ即日之ヲ衆議院ニ送付セリ

恩給法中改正法律案

兵役法及共通法中改正法律案

退役將校ノ豫備役復歸ニ關スル法律案

國家總動員法第十八條ノ規定ニ依ル法人等ヲシテ行政官廳ノ職權ヲ行ハシムルコ

トニ關スル法律案

北支那開發株式會社法中改正法律案

中支那振興株式會社法中改正法律案

日本勸業銀行法中改正法律案

農工銀行法中改正法律案

北海道拓殖銀行法中改正法律案

國民貯蓄組合法中改正法律案

稅務代理士法案

社債等登錄法案

簡易生命保險法中改正法律案

陸軍刑法中改正法律案

陸軍軍法會議法中改正法律案

海軍刑法中改正法律案

海軍軍法會議法中改正法律案

船舶保護法中改正法律案

小形船舶乘組員手帳法案

獸醫師法第二條ノ臨時特例ニ關スル法律案

案

明治四十五年法律第二十一號中改正法律案

案

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

民法中改正法律案可決報告書

不動産登記法中改正法律案可決報告書

同日政府ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

昭和十五年國有財産増減總計算書及之ニ添附スベキ各省ノ同増減報告書並會計

檢査院檢査報告

同日內閣總理大臣ヨリ左ノ通第七十九回帝國議會政府委員仰付ラレタル旨ノ通牒ヲ受

領セリ

內務省所管事務政府委員

內務書記官 小林 千秋君

北海道廳長官 戶塚九一郎君

文部省所管事務政府委員

教學局部長 堀池 英一君

商工省所管事務政府委員

燃料局事務官 畠中 大輔君

同 山口 眞澄君

厚生省所管事務政府委員

厚生書記官 床次 德二君

同 吉富 滋君

同 高橋 敏雄君

昨二十七日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

會計法戰時特例案可決報告書

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)

昭和十七年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)

昭和十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)

勳三等 金杉英五郎君

去ル二十六日死去セラル依テ二十八日弔辭ヲ贈レリ

昨二十八日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)、豫算

外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)、昭和十七年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)、昭和十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)可決報告書

請願文書表(第二回報告)

本日各部ニ於テ常任委員ノ補闕選舉ヲ行ヒシニ其ノ結果左ノ如シ

第四部

請願委員子爵酒井忠英君ノ補闕トシテ

子爵本多忠晃君當選

第八部

決算委員兒玉謙次君ノ補闕トシテ中川望君當選

○議長(伯爵松平賴壽君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、昨二十八日、山隈康君ヨリ、

病氣ニ付豫算委員辭任ノ由出ガゴザイマシタ、許可致シテ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認

メマス、就キマシテハ、第八部ニ於テ其ノ補闕選舉ヲ行ハレムコトヲ望ミマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第一、臨時

軍事費豫算追加案、臨第一號、日程第二、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ

要スル件、追第二號、日程第三、昭和十七年度歳入歳出總豫算追加案、第二號、日程第四、昭和十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案、特第二號、會議、委員長報告、是等ノ四案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認

メマス、豫算委員長伯爵林博太郎君

〔左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ倣フ〕

一臨時軍事費豫算追加案(臨第一號)

一豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)

一昭和十七年度歳入歳出總豫算追加案(第二號)

一昭和十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案(特第二號)

右衆議院ヨリ受領シタル各案ヲ審査シ總テ衆議院議決案ノ通可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

昭和十七年一月二十八日

委員長 伯爵林 博太郎
貴族院議長伯爵松平賴壽殿

〔伯爵林博太郎君演壇ニ登ル〕

○伯爵林博太郎君 只今議題ニ上程サレマシタ臨時軍事費豫算追加案、臨第一號、豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追第二號、昭和十七年度歳入歳出總豫算追加案、第二號、昭和十七年度各特別會計歳入歳出豫算追加案、特第二號、此ノ四案ニ付キマシテ豫算委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告致シマス、昨二十八日午後二時豫算委員會ヲ開會致シマシテ、慎重ニ審査ヲ致シマシテ、全會一致ヲ以テ本追加豫算四案ヲ可決致シマシタ次第デアリマス、其ノ經過ノ大要ヲ申上ゲマス、四案ハ緊急必要ナル事件ト認メマシテ、先ヅ豫算委員會ノ分科審査ヲ省略スルノ決議ヲ致シマシタ、デ直チニ議案ノ審査ニ入りマシテ、大藏大臣カラ四案ニ對スル説明ヲ承リマシタノデアリマス、今其ノ概要ヲ擧擧シテ申上ゲテ見マス、先ヅ此ノ百八十億圓ノ臨時軍事費豫算ニ付キマシテハ、昨昭和十六年中ノ議會ニ於テ、通計百二十四億八千萬圓ノ豫算ノ成立ヲ見テ居ルノデアリマス、只今申上ゲマシタ通り、今回更ニ此ノ百八十億圓ガ計上サレタノデアリマス、之ヲ今迄ノヲ全部寄セデ見マスト云フト、實ハ四百七十一億二千八百萬圓ト云フモノニナル

ノデアリマス、此ノ歳出ト歳入、是ダケツ金ヲ出ス方法ト入ル方法ニ付キマシテ内譯ヲ申シマス、先ヅ歳出豫算ニ於テハ、第三項ニ於テ豫備費トシテ三十億圓、第四項臨時軍事費トシテ百五十億圓、寄セテ百八十億圓ニナリマス、即チ豫備費トシテ百三十億圓、臨時軍事費ノ大部分ノ残りノ百五十億圓ト云フモノガ第四項ニ計上サレデ、二ツニ分ケテ歳出ガ出テ居ルノデアリマス、此ノ大東亞戰爭ノ遂行上、是非共此ノ増加ヲ要スルノハ勿論デアリマス、ソレカラ此ノ百八十億ノ入り方、即チ歳入豫算ノ内譯ヲ申シマス、即チ百五十億圓ト云フモノハ、ドウ云フ風ニシテ入ッテ來ルカト云フト、大體公債及繰替借入金、是ガ百四十億圓、大部分ヲ占メテ居リマス、百五十億ノ中ノ百四十億圓ヲ引キマシタ僅カノ十億ト云フモノハ、是ハ後程申上ゲマスノデアリマス、先ヅ公債及繰替借入金百四十億圓、ソレカラ公債以外ノ歳入ガ四十億、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、此ノ小部分ノ方ノ四十億ト云フモノハ、更ニ内譯ヲ申シマス、一般會計カラ二十五億餘圓、各特別會計カラ五億千四百萬圓バカリ入ッテ來マシテ、兩方デ三十億ニナリマス、此ノ四十億ノ中ノ三十億ヲ引キマシタ

残りノ十億、是ハ雜收入其ノ他カラ入ッテ
參リマシテ、九億五千六百餘萬圓ト三百萬
圓トニ分ケテ入ッテ來ル譯デアリマス、ソレ
デ百八十億圓ト云フモノノ内譯ハ御分リニ
ナッタ思フノデアリマス、ソレカラ第二ノ
豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ
要スル件、追第ニ號ト申シマス、ハ、段
段臨時費ガ増加致シテ參リマス、今迄
ノ即チ第七十六議會通過致シマシタ豫算
外契約ノ限度ハ、十五億八千萬圓デアッタ
ノデスガ、ソレダケノ金デハ間ニ合ヒマセ
ス、デスカラ今回ハ此ノ契約ニ對シマシテ
ノ制限額ヲ、二十五億八千萬圓ニ改メタノ
デアリマス、第三ノ昭和十七年度歳入歳出
總豫算追加第二號ト申シマス、ハ、是ハ臨
時軍事費ノ追加ニ伴ヒマシテノ公債發行
スベキ分等ニ於テノ利息デアリマス、此ノ
公債發行致シマスモノノ大部分ヲ占メテ
居リマス、百四十億ト云フモノハ、其ノ利
息ヲ拂ハナケレバナリマセスカラ、其ノ利
子ニ對シマシテ一億三千九百萬圓ト云フモ
ノガ計上サレテアル次第デアリマス、其ノ
歳入ノ財源ハ、臨時陸軍材料資金特別會計
ノ年度終結ニ伴フ同特別會計カラノ一千萬
圓ヲ除キマシテ、残りノ大部分ノ一億二千九
百餘萬圓ト云フモノハ、全部公債ニ依ッテヤ

ルト云フコトニナルノデアリマス、右ノ歳入
歳出追加額ヲ、只今衆議院で審議中デアリ
マス本豫算並ニ追加豫算ノ合計額ニ加ヘマス
ト云フト、昭和十七年度ノ一般會計豫算ノ
總額ハ八十八億三千七百餘萬圓トナリマス、
又昭和十七年度ノ一般特別各會計ヲ通ジマ
シテノ公債ノ發行豫定額ハ、百六十三億五
千八百餘萬圓トナルノデアリマス、ソレカ
ラ第四ノ案デアリマスガ、昭和十七年度各
特別會計歳入歳出豫算追加、特第二號ノ說
明デアリマス、是ハ事務上ノ形式ト致シマ
シテドウシテモ致サナケレバナリナイ關門
デアリマス、即チ歳入歳出公共債金特別會
計ガ百四十一億二千九百萬圓、先程申シマ
シタ如キ百四十億ノ公債ヲ發行スルノニ付
キマシテハ、公債金特別會計ト云フ事務上
一應潛ラセナケレバナリナイト云フ事務上
ノ形式ガアリマス、又國債整理基金特別會
計一億三千九百萬圓餘ノモノデアリマスガ、
是ハ先程豫算追加第二號ニ於テ述ベマシタ
如ク百四十億ノ公債ノ利息ヲ拂ハナケレバ
ナリナイ、其ノ利息ヲ拂フノニハ事務上ノ
關門トシテ此ノ國債整理基金ト云フモノガ
アルノデアリマシテ、茲ニ一億三千九百萬
萬圓ガ現レテ居ル次第デアリマス、斯クノ
如ク何レモ今度ノ臨時軍事費豫算追加並ニ

總豫算追加ノ財源タル公債發行ニ伴ヒマシ
テ必要ナル追加豫算デアルト云フコトデア
リマス、以上大藏大臣カラ詳細ナル説明ヲ
聽キ終リマシテ、直チニ秘密會ニ移リマシ
テ、秘密會ニ於テハ大藏大臣、陸軍大臣、
海軍大臣ヨリ、ソレノ深イ御説明ガアリ
マシタ、又一委員ヨリ質問モ起ッタノデア
リマスケレドモ、是ハ秘密會ニ屬シマスユ
トデアリマスカラ申上ゲマセス、秘密會ヲ
終リマシテ質疑ニ移リマシタ、聽テ討論ニ
入リマシタ、此ノ重大ナル法案デアリマス
カラ、別ニ委員ヨリ發言モアリマセスノデ
アリマス、此ノ大東亞戰爭ノ完遂ヲ期シ、
大東亞共榮圈ノ理想ヲ一日モ早ク實現スル
ニ便ナル重大且緊急ナル四案、即チ臨時軍
事費豫算追加案、臨第一號、豫算外國庫ノ
負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件、追
第二號、昭和十七年度歳入歳出總豫算追加
案、第二號、昭和十七年度各特別會計歳入
歳出豫算追加案、特第二號、以上四案ヲ一
括シテ採決致シマシタル處、全會一致ヲ
以テ可決ニ相成リマシタ次第デアリマス、
以上ヲ以テ報告ヲ終リマス
○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ
ケレバ、是ヨリ採決ヲ致シマス、御異議ガ
ナケレバ、四案全部ヲ問題ニ供シマス、各

案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

〔議員起立〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 議員起立、仍テ
四案共全會一致ヲ以テ可決セラレマシタ

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第五、民法
中改正法律案、日程第六、不動産登記法中

改正法律案、政府提出、第一讀會ノ續、委
員長報告、是等ノ兩案ヲ一括シテ議題ト爲
スコトニ御異議ハゴザイマセスカ
〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認
メマス、委員長二荒伯爵

民法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也

昭和十七年一月二十六日

委員長 伯爵二荒 芳德

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

不動産登記法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也

昭和十七年一月二十六日

委員長 伯爵二荒 芳德

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

〔伯爵二荒芳徳君演壇ニ登ル〕

○伯爵二荒芳徳君 特別委員會ノ御報告ヲ致シマス、民法中改正法律案及ビ不動産登記法中改正法律案ニ付キマシテハ、法案ノ趣旨及提案ノ理由ニ付キマシテハ、過日本會議ニ於テ司法大臣カラ既ニ御説明ガゴザイマシタカラ省略ヲ致シマス、委員會ハ去ル二十二日正副委員長ノ互選ヲ行ヒマシテ、二十四日、二十六日ノ兩日會議ヲ開キマシテ、政府當局ヨリ案ノ内容ニ付キマシテ詳細ナル説明ヲ聴取致シ、次イデ質疑ニ入りマシタ、質疑ノ主ナルモノヲ御紹介致シマスレバ、民法中改正法律案ニ付キマシテハ、本案ニ依リマシテ、將來生マレル者ノ戸籍ニハ私生子ノ文字ハ記載サレナクナルガ、既ニ戸籍ニ私生子ト記載サレテ居ルモノハドウ云フ風ニ取扱フカ、ト云フ質疑デゴザイマシタ、政府ノ之ニ對シマシテノ答辯ハ次ノ如クデゴザイマシタ、既ニ戸籍ニ記載サレテ居ルモノニ付テ、私生子ノ文字ヲ職權デ全部訂正スルト云フコトハ非常ニ困難デアルガ、戸籍訂正ノ申請ガアレバ之ヲ許シ、又謄本、抄本ノ作成等ノ際ニハ、原本ニ私生子ト云フ文字ガアッテモ之ヲ省イテ作成交付スルヤウニシテ、漸次ニ直シテ行キタイト云フ取扱方デアルト云フ説明デゴ

ザイマシタ、又第八百三十五條ノ但書ニ付キマシテ、認知ノ訴ノ期間ヲ父又ハ母ノ死亡ノ日ヨリ三年ニ限定シテ理由ハドウデアルカ、之ニ對シマシテ政府ハ、認知ノ訴ヲ、父又ハ母ノ死亡後無制限ニ許スト云フコトハ、證據ガ明確デナクナル虞ガアリ、或ハ不當ナル言ヒ掛リ等ヲ付ケテ、死者ノ名譽ヲ毀損スルヤウナ者ガ出ルコトモアルト思ハレルカラ、適當ナル期間ヲ定メルコトガ必要デアリ、其ノ期間ヲ三年位ニシテ宜カラウト考ヘラレタノデ斯克決メタト云フ説明デゴザイマシタ、次ニ不動産登記法中改正法律案ニ付キマシテハ、建物滅失ノ登記ガアツタコトガ通知事項トナツテ居ラナイ理由ハドウ云フ譯デアアルカト云フコトニ付キマシテ、政府ハ、建物滅失ノ場合ニハ、所有者カラ直接稅務署ニ其ノ旨ヲ申告ヲシテ、之ニ依ッテ記載セラレタ家屋臺帳ノ謄本デ申請ニ因ル滅失登記ガ爲サレルノデアアルカラ、登記所カラ稅務署ニ對スル通知ハ法律ニ規定ヲシナカッタ、併シ斯ウ云フ場合ニハ、家屋臺帳ト登記簿トノ連絡ニ付テハ尙施行細則中ニ規定ヲ設ケルヤウニ考慮ヲシヨウト云フコトデゴザイマシタ、又家屋稅ヲ課セザル建物ト雖モ、臺帳謄本ノ添付ナクシテ登記ノ申請ガアリタル場合、登

記所ハ其ノ認定ヲ何ニ依ッテスルカト云フ質問ニ對シマシテハ、政府ハ、稅務署ハ家屋臺帳ニ登錄ナキ旨ノ證明書ヲ出スコトニナルカラ、登記所ハ之ニ依ッテ其ノ認定ヲ爲スコトガ出來ル、爲スモノデアルト云フ答ガゴザイマシタ、家屋稅ヲ課スル建物ガ、家屋稅ヲ課セザル建物トナリタルトキノ家屋番號ノ處置如何ト云フ質問ニ對シマシテハ、政府ハ、家屋番號變更ノ場合ノ規定ノ適用ガアルカラ、所有者ヨリ其ノ旨ノ登記ヲ爲スベキモノデアルト云フ答辯デゴザイマシタ、其ノ他専門的ノ質疑ガ相當ゴザイマシタガ、多ク速記録ニ依ッテ御承知ヲ願ヒタイト存ズル次第デアリマス、質疑ヲ終リマシテカラ討論ニ入りマシタガ、兩案共委員ヨリ贊成ノ意見ガ述べラレマシテ、採決ノ結果、滿場異議ナク原案通り可決セラレマシタ次第デゴザイマス、右報告ヲ終リマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナケレバ、兩案ノ採決ヲ致シマス、兩案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ兩案ノ第二讀

會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 兩案ノ第二讀會ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問題ニ供シマス、兩案全部、委員長ノ報告通り御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ兩案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 兩案ノ第三讀會ヲ開キマス、兩案全部、第二讀會ノ決議通

リデ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナシト認
メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 日程第七、會計
法戰時特例案、政府提出、第一讀會ノ續、
委員長報告、委員長橋本伯爵

會計法戰時特例案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及
報告候也

昭和十七年一月二十七日

委員長 伯爵橋本 實斐

貴族院議長伯爵松平賴壽殿

〔伯爵橋本實斐君演壇ニ登ル〕

○伯爵橋本實斐君 只今議題トナリマシタ
會計法戰時特例ニ關スル法律案ノ特別委員
會ニ於ケル經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマ
ス、委員會ニ於キマシテハ、慎重審議ヲ重
ネマシテ、政府提出ノ原案通り可決スベキ
モノト決定致シマシタ、本案提出ノ理由ト
致シマシテハ、戰時ニ於テハ、會計法ノ適
用ニ付或程度ノ特例ヲ認メナケレバ、實際
ノ需要ニ應ゼラレナイト云フ趣旨カラ致シ
マシテ、三點ノ特例ヲ定メトスルモノデ
アリマシテ、第一點ハ、從來陸海軍ノ需要

充足ノ爲必要アルトキニ限り認メラレテ居
リマシタ前金拂又ハ概算拂ヲ、陸海軍以外
ノ官廳ニ於テモ特別ノ必要アル場合ニ付テ
ハ認メトスルコト、前金拂又ハ概算拂ヲ
爲シ得ル場合、之ニ代ヘテキ出官等ガ請負
人ノ振出ス手形ニ保證ヲ爲シ、之ニ依ッテ金
融ノ途ヲ講ゼムトシタ點デアリマシテ、第
二點ハ、陸軍又ハ海軍ノ出納官吏ノ辨償責
任ニ付テ特例ヲ設ケテ、陸海軍大臣ノ認定
ニ依リマシテ迅速ニ責任ノ有無ヲ定ムル途
ヲ拓カムトスルモノデアリマス、第三點ハ、
戰線ノ擴大ニ伴ヒマシテ、陸海軍ニ於テ多
數ノ經理擔當者ヲ必要ト致シマス處、陸軍
ノ見習士官又ハ海軍ノ候補生ハ、官吏ノ身
分ヲ有セス爲ニ出納官吏トナルコトガ出來
ズ、其ノ爲種々ノ不都合ガアリマスノデ、
之ニ出納官吏ト同様ノ資格ヲ認メトスル
ノデアリマスコトハ、先般大藏大臣ノ説明
ノ通りデアリマス、特別委員會ニ於ケル主
ナ質疑應答ヲ申上ゲマスレバ、先ヅ本案ニ
對スル全體ノ質問ト致シマシテ、今日ハ
大東亞戰爭トナッテ宣戰ノ詔勅ヲモ拜シテ居
ル、本法案ハ此ノ戰爭ニ適用セラル、コト
ト思フ、サスレバ「戰爭ニ準ズベキ事變」ノ
場合ヲ含ム」云々ト云フ文字ハ不必要デハ
ナイカ、斯ウ云フ問題デアリマス、政府ハ

之ニ對シマシテ、本案ハ戰時特例トデモ申
ス所謂戰時恆久法デアルカラ、將來ノ戰爭
ニモ適用ガアル、尙戰爭ニ準ズベキ事變ニ
付テモ適用スル考デアルカラ、「事變ノ場
合」云々ノ字句ハ必要デアルトノ答辯デア
リマシタ、次ハ前金拂、概算拂ニ付「軍ノ
需要充足其ノ他ノ爲」ト云フノハ如何ナル
意味デアアルカト云フ問ニ對シマシテ、軍ノ
需要充足ニ準ズベキ程度ノ特別ノ必要ガア
ル時ニ限ルノデアルト答ヘラレマシタ、尙
本問題ニ付キマシテハ、更ニ軍事ニ關係ア
ル需要ト雖モ、陸海軍以外ノ官廳ノ災害復
舊等ハ極メテ局限セラル、趣旨ハ解ルガ、
例ヘバ之レ無クバ社會不安ヲ生ズル虞アル
ガ如キ場合ト解釋シテ差支ナイカ、斯ウ云
フ問ニ對シマシテ、大體左様ニ致シタキ
見込デアアル、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、
次ニ一委員ハ、本法案ハ其ノ適用ガ陸海軍
ノミナラズ其ノ以外ノ各省關係ニ迄及ボサ
ル、ヤウ伺ツタガ、是ハ伺ヒ違ヒデハナイ
カト問ヒ質サレマシタノニ對シマシテ、御
尋ノ點ハ、政府ノ説明通り御聽取リヲ戴イタ
次第デアアル、此ノ點ニ關シテハ極メテ限定
シテ嚴格ナル規定ヲ設クル必要ガアル、即
チ勅令ヲ定ムル積リデアアル、政府デ考ヘテ
居ル場合ハ、戰鬭行爲ニ因ル損害ヲ應急復

舊スル爲、又ハ、軍事ト密接ナル關係アル
土木建築工事等ノ場合ニ限ル積リデアアルト
云フ趣旨デアリマシタ、尙前金拂又ハ概算
拂ノ限度ニ付テハ、大體請負金額ノ四分ノ
三ヲ限度トシ、實情ニ從ヒマシテ濫ニ涉ラ
ヌヤウニ實行シテ參ル積リデアアル、斯ウ云
フ説明デアリマシタ、次ニ第二條第二項ノ
出納官吏ノ責任ニ關スル特例ニ關スル問題
デアリマスガ、本件ニ關シマシテハ、本特
別委員會ニ於ケル最モ活潑ナル質疑應答ガ
行ハレマシタ次第デアリマシテ、多數ノ委
員カラ色々ノ角度ヨリ疑問ガ提出セラレタ
ノデアリマス、先ヅ第二條第二項ノ特例ヲ
認メタル根據ハ何デアアルカトノ質問ニ對シ
マシテ、政府委員ヨリノ答辯ニ依リマスレ
バ、從來ノ實際カラ申セバ、出納官吏ガ責
任解除申請書ヲ提出シテ後、長キ月日判決
ガ下サレナイ、從ッテ應召者タル出納官吏
ル場合ハ、此ノ長キ月日ノ間ニハ身分上ノ
變化ガ生ズルコトモアル、斯クノ如キハ本
人ニ取リテ甚ダ不安デアアル、更ニ又戰地ニ
於テ決算ヲ迅速ニ終了スルヲ要スル經理事
務ガ滯留致シマシテ、經理軍機ノ確實ヲ期
スル上ニ缺クル所ガアル、斯クノ如キハ軍
トシテ忍ビ難キ所デアアル、是レ政府ガ戰地
ノ實情ニ應ジテ斯カル處置ヲ必要トスル理

由デアル、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、次ニ第二條第二項ノ、國務大臣ノ通知ヲ以テ「會計法第三十六條ノ證明アリタルモノト看做ス」ト云フ規定ハ、會計検査院ノ權限ヲ侵スモノデハナイカトノ問題デアリマシテ、換言致シマスレバ、國務大臣ノ通知ガアリマス、出納官吏ガ保管ノ金品ニ付善良ナル管理者ノ注意ヲ怠ラザリシコトノ立證ガ成立シタルモノト看做サル、ノデアリマスルカラ、會計検査院ノ立場ハ、其ノ好ムト好マザルトニ拘ラズ、賠償責任解除ノ判決ヲ爲サザルヲ得ザルニ至ル次第デアリマスノデ、此ノ點ニ關シ生ジタル心配ナノデアリマス、政府當局ハ之ニ對シテ、御説ノ如ク、法律ノ文面ヨリ致シマスレバ會計検査院ヲ拘束スルガ如ク御感ジニナルコトモアルカモ知レナイケレドモ、是ハ先程モ申シマシタヤウニ、戰地ノ實情ニ應ジスカル處置ヲ必要トスルモノデアリ、旁、立案ニ際シテハ、會計検査院ノ權限ハ出來ル限り尊重致シマシテ、最後ノ判決ハ依然トシテ會計検査院ガ之ヲ下スコトニ致シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、尙軍當局ヨリモ、運用ニ際シテハ、國務大臣ノ通知ヲ爲スニ付テハ、何人ガ見テモ客觀的ニ肯定シ得ラル、ガ如キ資料ヲ添付致シマシテ、會

計検査院ヲシテ安シテ責任解除判決ヲ爲シ得ラル、ヤウ努力致スベキニ依リ、運用上ノ問題トシテハ極メテ圓滿ニ進ムコトト考ヘル、斯ウ云フ答辯ガゴザイマシタ、又或委員ハ本件ニ關シマシテ、ソレデハ寧ロ三十六條ノ判決アリタルモノト看做スト簡單ニ規定サツテハドウカ、會計検査院ニ對シテ却テ其ノ方ガ權限侵犯等ノ問題ヲ容易ク解決スルコトニナルノデハナイカ、斯ウ云フ疑問ガ出マシタノニ對シマシテ、政府ハ其處迄行クノハ行キ過ギデアルト思フ、此ノ制度ハ、會計検査院ガ普通ノ方法デ検査シ判決スル所ヲ簡略ニシタイト云フノガ主眼デアルカラ、唯其ノ方法トシテハ何處迄モ最後ハ會計検査院ガ判決權ヲ保留シテ其ノ立場ヲ保ツト云フコトニ致シタイノデアアル、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、又戰地ノ意義、範圍如何ト云フ問題ガ委員會ニ於テ論ゼラレタノデアリマスルガ、一委員ハ、戰地ト云フモ甚ダ不明確デアアル、從ツテ是ガ有權的解釋ヲ爲ス機關ハ何レナリヤ承リタイ、之ニ對シマシテ政府ハ、誠ニ不明確ナル文字デアルケレドモ、法律規則ニ何等規定ガナイカラシテ、客觀的ニ意義ヲ決スル外ハナイ、行政官廳ガ之ニ對シテ各自任意ニ解釋ヲスルト云フコトハ出來ナイ、唯法律ハ、

之ガ適用主管官廳ガ權限ヲ有スルカラシテ、其ノ主管官廳關係ノ法律規定内ニテ、戰地ノ字ガ出テ來レバ、其ノ範圍ニ付テハ、結局同官廳ノ解釋ニ依ル外ハナイデアラウ、併シ此ノ點ニ關シテ、會計検査院ハ又會計検査院獨自ノ立場ニ於テ解釋スル權限ガアルヤウニモ考ヘラレルカラ、斯ウナルト權限爭議ト云フヤウナ問題モ起ルカモ知レナイ、併シ只今ノハ、理論ヲ申セバサウ云フコトニナルノデアアルケレドモ、運用ニ際シテハ、十分戰地等ノ決定ニ對シテハ、通念ヲ以テ解釋スル等ニ依リマシテ不都合ノ起ラスコトト考ヘル、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、最後ニ、會計法ノ戰時特例ト云フケレドモ、此ノ僅カ三箇條ヲ以テスルコトデ十分デアアルカト云フ間ニ對シマシテ、本案ノ外、別途政府提出ノ臨時軍事費特別會計法中改正法律案、陸軍作業會計法、陸軍航空工廠資金特別會計法其ノ他ノ改正案モアリ、又既ニ規定モアツテ、是等ノ中ニモ會計法上ノ戰時ノ特例ニ該當スル規定ガアル次第デアアル、斯ウ云フ説明デアリマシタ、斯クテ質疑ヲ打切りマシテ、討論ニ入りマシタ處何等發議ナク、續イテ採決致シマシタ處、全會一致ヲ以テ本案ハ政府提出原案通り可決スベキモノト決定致シタ次第デゴザイ

マス、右御報告申上ゲマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 別ニ御發言モナ

ケレバ、本案ノ採決ヲ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認

メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第二讀

會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平賴壽君) 西大路子爵ノ動

議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認

メマス

○議長(伯爵松平賴壽君) 本案ノ第二讀會

ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問

題ニ供シマス、本案全部、委員長ノ報告通

リデ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平賴壽君) 御異議ナイト認

メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 賛成

○議長（伯爵松平頼壽君） 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（伯爵松平頼壽君） 御異議ナイト認メマス

○議長（伯爵松平頼壽君） 本案ノ第三讀會ヲ開キマス、本案全部、第二讀會ノ決議通りデ御異議ハゴザイマセスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長（伯爵松平頼壽君） 御異議ナイト認メマス、次會ノ議事日程ハ、決定次第彙報ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會致シマス

午前十時五十四分散會

